

※発言をそのまま書き起こしたデータを基に、個人情報に関する部分を削除し、文意が通るように修正を行っています。

【振り返り】

アンケート記入

(総合 F) 皆さん、本当にお疲れ様でした。今日はまだ1日目ですので、これからあと4回にわたって、こういうふうに話し合いを深めていければと思っています。

それでは、アンケート用紙にご記入いただけますか。その後、皆さんに一言ずつ振り返りで話していただく時間を持ちます。2、3分黙っておりますので、よろしくお願ひします。アンケートは、まだ封筒に入れずに出しておいてください。後で強調して話しておきたいところがあれば、線などを引いて準備していただければと思います。

(記入中)

特に言っておきたいことの発表

(総合 F) それでは、まだ書いておられる方もいらっしゃいますが、書いていただいた中で、これだけは皆に伝えておきたい、という大事なキーワードを、最後の振り返りということで、一言ずつお話しいただければと思います。1人30秒以内ということで、最後の感想をお願いしたいと思います。では、こちらから行きましょうか。

—— 今日はありがとうございました。最後のまとめで緊張してうまくまとめられなかったのが残念でなりません。次回はもう少し意見をまとめられるようにしたいと思います。今日は皆さんの意見が聞けてとても良かったです。ありがとうございました。(拍手)

—— 安全に関する説明の重要性について、再認識しました。今後ともよろしくお願ひします。(拍手)

—— A、B、C班でいろいろと意見を聞かせていただいて、やはり皆さん同じことを思っているのだなということが分かりました。ありがとうございました。(拍手)

—— 今回のフォーラムを通じて、自分の意見を言うことよりも、まずは聞くことを私の中では最優先させようと思いました。以上です。(拍手)

—— 専門家の中では異質な存在として、今日は好きなことを言わせていただきました。ありがとうございました。(拍手)

(総合 F) ありがとうございました。B班さん、お願いいたします。

—— 今日は初めてこういう会に参加しましたけれども、非常に参考になりました。どうもありがとうございました。(拍手)

—— 今日は頭の体操というか、どのくらいのレベルなのか、場を確認しに来たのですけれども、かなり世の中のことが見えてきたつもりなのですが、非常に勉強になりました。次回期待しています。よろしくお願いします。(拍手)

—— 皆さん、ありがとうございました。今日は非常にいろいろな議論ができて、ギャップ、ギャップと言われてはいますが、それほどないのかなと思いました。大勢で話すとなかなか解決しないことでも、個々で話すと結構分かってもらえたりするのかなというのがあって、良かったです。

あと、専門家の方々に一言言いたいのですが、難しい言葉をさらりと使われて、本当に皆分かっているのかな、という場面がよくあったので、そこは言葉に気をつけていただくとともに、市民の方も、分からない言葉があったら聞いていただけると、我々も話しやすいと思いますので、よろしくお願いします。(拍手)

—— 今日は少人数の話し合いだったので、内容の濃い話し合いができてよかったと思います。お疲れ様でした。(拍手)

—— 私は、相手が何を知りたいかというのを聞こうと思っていて、議論の中でも、専門家は、「専門的すぎるからここでは議論は(できない)」という話になってしまうのですが、じゃあ本当に説明しなくていいのかという話にもなりますし。私が気にしているのは、例えば自分のお母さんやおばあちゃんに対して話すのであれば、今の話は本当に分かるのか、やはり説明責任というのはこちらが持っているものなので、そのくらいのレベルで考えると。あるいは、コミュニケーションのガイドラインみたいなものをちゃんと専門家は持っていて、それに従って、対話するための心構えとはこういうものだということを皆が持った上で臨む必要があるなと思いました。すみません、長々と。(拍手)

—— 専門の方々とお話をすると、結構すっきりするなと思いました。以上です。ありがとうございました。(拍手)

——今日は半日間ずっとドキドキしっぱなしだったのですけれども、先ほどもあったように、一般の方と専門家ということで、大きな乖離があるのかなと思っていたのですけれども、話してみると、それほど大きな乖離があるわけでもないのだなと思って、今後のフォーラムに参加していきたいと思いました。以上です。ありがとうございました。(拍手)

——昔、職場でQCサークルとかがあって、似た雰囲気だなと思ったのですけれども、なつかしい雰囲気の輪に入れさせていただいて、ありがとうございました。(拍手)

——今日はどうもありがとうございました。フォーラムに期待していた、原子力はどう思いますかという会話が自然にできたので、良かったと思います。付箋にまとめてしまうと割と端的な言葉で出てきてしまうのですけれども、人それぞれの立場や背景、いろいろなバックグラウンドが違うと思いますので、今後、回を重ねるにつれて、その辺りも含めて会話できたらと思います。ありがとうございました。(拍手)

——今日はどうもありがとうございました。言いたいことの半分くらいは先ほどもう言われてしまいました。何人かがギャップがないとおっしゃっていましたが、私はむしろ明確にギャップを感じました。ただ、思っていたよりは小さかったのも事実です。つまり、ギャップはやはりあった。でも、埋められないものではないのだろうな、というのが私の正直な感想です。

あとは、やはり専門畑の人間って、ついつい(専門用語を)言うてしまうのですね。分かるように話しているつもりでも、ついつい言うてしまうのです。これは自覚がないのです。自覚がないので、言ってくれないと、そのまま突っ走ってしまうのです。自覚していたら気にします。自覚していないからやってしまうのです。というわけで、お願いします、ぶつぶつ言うてください。(拍手)

——ギャップを感じました。年齢的なギャップが一番大きかったと思うのですけれども。あとは、専門の方をお願いなのですが、中学生レベルの方々に話しかけるような説明をしていただくと、若い人たちも理解して、参加できるのかなと感じました。よろしく申し上げます。ありがとうございました。(拍手)

——「原子カムラとは何だろうか」という漠然としたタイトルだったので、どう方向性を持たせて話を進めていくのが自分の中で疑問で、どうも皆さんと協調ができなかったことを残念に思っています。

あと、分からなかったら突っ込んでいいよ、という話ですが、どのタイミングで突っ込めばいいのか…。茶々を入れるのはまずいので、少し抑えてはいるのですけれども。あと、話し合いの場では、自分の中で悩みが多すぎて、まとめきれないとか、そういう部分があ

るので、もう少し時間があれば、話し合いが深まるのではないかと考えています。(拍手)

(総合 F) 限られた時間の中だったのですけれども、濃密にお話をいただきました。そして、最後のコメントも、それぞれいろいろな思いで聞いていただいたと思います。ありがとうございます。

それでは、最後に研究代表者の木村さんから、一言お話しただければと思います。よろしくをお願いします。

(木村) 皆さん、今日は 1 日お疲れ様でした。途中の発表などを見ていて、きれいにまとめていただいたなと思っています。次回に向けては、今日まとめていただいたものも皆さんにちゃんとフィードバックできるように、きれいに整理していきたいと思っています。本当に今日はどうもありがとうございました。(拍手)

資料の最後に、第 2 回フォーラム開催のお知らせを入れさせていただきました。次回は、2 週間後、6 月 14 日土曜日、13 時から 16 時半ということですので、そのときもよろしくをお願いします。

そして、お待ちかねの投票結果ですけれども、次回は A-2、「一般市民と専門家が考える壁の違い」をテーマに進めていきたいと思っています。次点は、「原子力発電の必要性」だったのですけれども。次回も、同じように次々回(第 3 回)のテーマを決める時間を取りたいと思いますので、そのときもまた提案をしていただければと思います。

次回も一緒に考えていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。どうもありがとうございました。(拍手)

(総合 F) ありがとうございます。アンケートは、まだお書きではない方はもう少し書いていただいて、封筒に入れて、受付のほうでお預かりするということにしたいと思っています。

それでは、今日はお疲れ様でした。ありがとうございました。(拍手)

<第 1 回フォーラム終了>